

東京都新宿区北新宿1-8-16
 東京土建一般労働組合
 電話03 (5332) 3971 (代表)
 FAX03 (5332) 3972
 発行人・編集人
 三木 勉

印刷部数10万9700部
 (購読料は組合費のなかに含まれています)
 (年間購読料 千八百円)
 定価 五十円



東京土建のホームページ <http://www.tokyo-doken.or.jp/>

建材企業の参加 求める請願署名
 建設アスベスト被害給付金法を大幅改正し、「建材企業が参加する補償基金制度の創設」と「全ての建設アスベスト被害者の救済」を求める請願署名にご協力ください。5月までの取り組みです。



各支部から寄せられた支援署名を前に中野さん(左から3人目)と支部の仲間

仕事と暮らしに寄り添う 全支部で群会議オルグ実施を

江東・戸 支援金や春一番拡大で対話 新たな役員が発掘も

江東支部では1、2、3月 ます。群会議での対話を定着に群会議オルグを実施してい



群会議参加者と対話する吉田さん(中央)、右は佐竹さん

行委員がオルグとして群会議に参加しています。2月17日に開催された江東支部亀戸分会の合同群会議では、事業復活支援金の活用や春一番拡大での対話を促しました。

また吉田さんは次年度の新役員体制に向けて、新たな役員を発掘すべく、「ぜひ、来期は分会役員になってほしい」と、熱心に声を掛け続けています。これまでも、吉田さんの熱意をこめた訴えに、引き受けてくれた仲間がいます。17群の群長の佐竹太郎さん

この日の群会議参加者からは確定申告、健康診断などの質問が寄せられ、群役員がききと相談にのり、群役員からは3月末までクオカードがプレゼントされる、火災共済の口座登録運動への協力が訴えられました。

2月10日、小金井宮地楽器大ホールで、「三多摩国民春闘勝利総決起集会」が三多摩国民春闘共闘会議(以下、三多摩春闘)の主催で行なわれました。まん延防止等重点措置適用中で大雪の心配もあったため、昨年に引き続き会場

品川 中野さん不当 1万3896筆集約 公正な判決求める

2019年2月、中野健太郎さん(品川・配管設備)が漏水現場の応急措置をした直後、中野警察署で不当な取り調べを受けるという事件が発生。事件後、中野さんは品川支部の支援を受け、民事訴訟を起しました。その判決が東京地裁で3月10日に下されます。裁判の支援署名の取り組みについて品川支部からの報告です。

品川支部の組合員・家族をはじめ、東京土建全支部・地元建設組合へも協力をお願いし、フェイスブック・ツイッターでも呼びかけたところ、急な要請にも関わらず、東京

【品川支部発】事件が発生して丸3年。中野健太郎さんに対する不当な取り調べ事件について、組合として最後まで

支援を行なう立場から、中野警察署による不当な任意同行・取り調べ事件の公正判決を求める署名」に取り組みま

集約しました署名は、2月1日に東京地方裁判所へ送付し、今後届いた署名については、随時送付していきます。



DVDで賃金運動の取り組みを報告

三多摩春闘 コロナ禍で苦難 今こそ労働組合の出番

2月10日、小金井宮地楽器大ホールで、「三多摩国民春闘勝利総決起集会」が三多摩国民春闘共闘会議(以下、三多摩春闘)の主催で行なわれました。まん延防止等重点措置適用中で大雪の心配もあったため、昨年に引き続き会場

立川市で活動する「錦法律を知る会」の憲法講座で自民党改憲案についての話が聞かれた。戦前の富国強兵策への反省から、現憲法は個人の尊厳を目的としているが、これを制限するのは「公共の福祉」だけ。自民党改憲案ではこの「公共」に自衛隊を組み込み、徴兵制も合憲、基地建設のための土地収用も合憲となる。緊急事態宣言の要因となる大規模災害には、自然災害だけでなく武力攻撃も含む人的災害も想定されている。などなど、危険な内容を明らかにしてくれた。

衆院憲法審査会では、自民党議員が自民党改憲4項目をたたき台に改憲論議をすべきと主張している。改憲派が7割を超えた審査会で、少数意見は尊重されるのか。審査会が慣行を破って予算案審議中に開催したことをみても、多数派に都合のよい運営となることを恐れる。

自民党は2022運動方針の原案で、都道府県連ごとに憲法改正実現本部を設置し、5月の連休までに全都道府県で対話集会開催を計画。維新の会は、憲法教育は護憲を浸透させようとする授業だと国会で攻撃。改憲への地ならしに余念がない。他方、憲法共同センターが参院選をにらんで、改憲を許さない世論を高めると新しい署名行動を提起した。私たちも運動と学習を広げていきたい。